

(令和7年2月編集 第28版)

～地域と人をつなぐ～
奥州・ゆいっこ人材名鑑



もくじ



- 1 人材名鑑の活用の仕方・・・・・・・・・・・・・・・・P.1
- 2 人材名鑑登録者の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・P.5
- 3 奥州市社会福祉協議会の出前講座・・・・・・・・P.8
- 4 出前講座の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・P.9
- 5 いきいきサロン「ござえん茶」貸出物品リスト・・・・・・・・P.13
- 6 「キャップハンディ体験」貸出物品リスト・・・・・・・・P.16
- 7 災害対応ゲーム貸出物品リスト・・・・・・・・P.17
- 8 物品貸出における留意事項等・・・・・・・・P.18
- 9 奥州市社会福祉協議会の福祉情報・・・・・・・・P.19

1 人材名鑑の活用の仕方について

◎人材名鑑ってどんなもの？

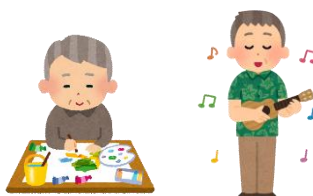
市社協では、様々な特技を持つ市民（個人・団体）のみなさまを、「奥州・ゆいっこ人材名鑑」に掲載し、地域の学校や職場等のグループからの要請に応じて、講師を派遣する仕組みを構築するため、人材名鑑の登録者を募り整備を進めています。（令和7年2月末日現在：登録者42人・団体）

学校・職場では…



ボランティア講座
キャップハンディ体験 等

福祉施設やサロンでは…



各種講座・慰問活動 等

町内会・自治会等では…



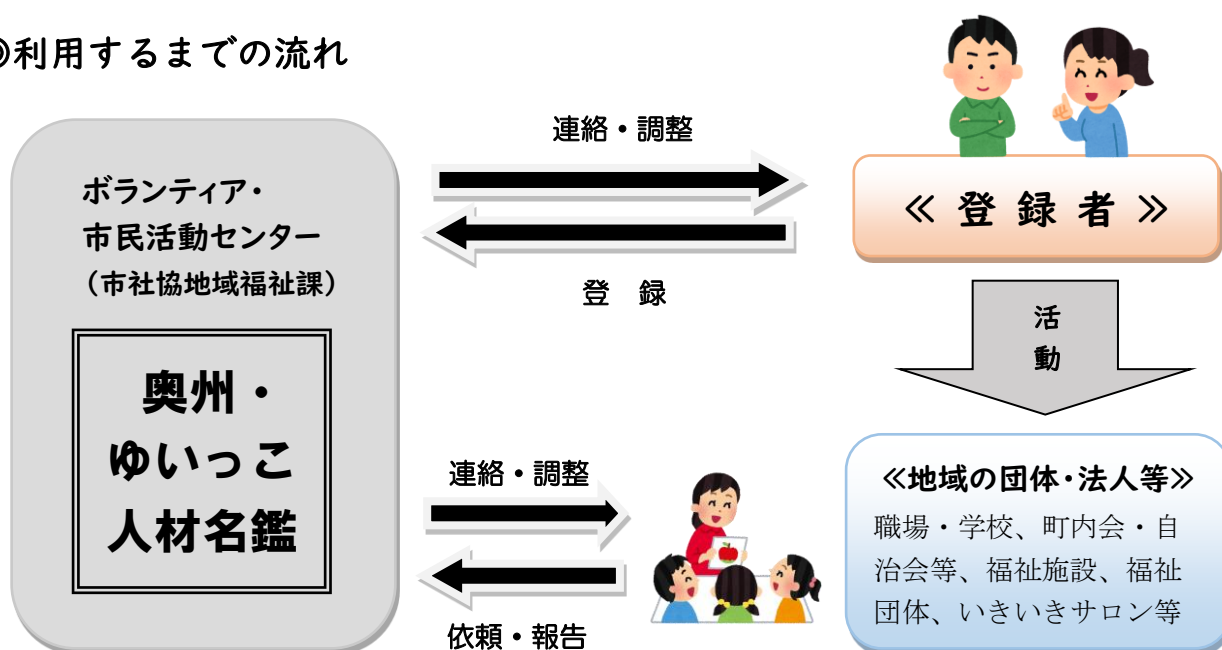
研修会の開催 等

◎活動を依頼したい場合はどうすれば良いの？

市内を拠点とする団体・法人等で、参加人数が5名以上で、かつ責任者が明確であり活動する場所、設備、器具等指導を受ける体制が確保されていることを条件とします。また、政治、宗教、営利を目的とする団体や、事業の趣旨から外れる活動には紹介や派遣を行いません。なお、利用の際は、下記についてご留意願います。

- (1) 派遣に対する経費（謝金及び旅費、保険料等）が発生した場合、依頼者で負担をします。
- (2) 依頼者は、ボランティア保険や市民活動総合補償などに加入し、参加者の事故等について責任をもって対処します。
- (3) 依頼の際は、直接登録者に連絡は取らずに、必ず市社協を通じて問い合わせ願います。

◎利用するまでの流れ



※人材名鑑への掲載希望、利用等の詳細な手続きについてはボランティア・市民活動センターまでお問合せ願います。

「奥州・ゆいっこ人材名鑑」事業実施要項

1 目 的

地域の活性化を目的として、様々な特技をもつ市民（個人・団体）を「奥州・ゆいっこ人材名鑑」（以下「人材名鑑」という）に掲載し、学校や職場、福祉団体等のグループ（以下「依頼者」という）の要請に応じて適切な講師等の紹介・派遣できる仕組みを構築して行きます。

2 業 務

社会福祉法人奥州市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター（以下「事務局」という）は以下の業務を行います。

- (1) 依頼者からの要請に応じて人材名鑑登録者（以下「登録者」という）を紹介・派遣します。
- (2) 登録者の地域福祉に対する理解を高めるため、事務局主催の地域福祉推進者研修等への案内をします。
- (3) その他、事業を展開するにあたり必要なことを実施します。

3 登録対象

登録対象は、次の各項に該当する個人・団体とします。

- (1) 市内在住または在勤で、人材名鑑や広報誌等への掲載に同意すること
- (2) 派遣の要請があった際に、適切に指導ができること
- (3) 政治、宗教、営利を目的としていないこと

4 登録者（個人・団体）

- (1) 登録申請は登録希望者本人によるものとします。
- (2) 登録希望者は、登録用紙（様式第1号）を事務局へ提出します。
- (3) 事務局は、指導者として登録を認めた時は、人材名鑑に登録します。
- (4) 登録更新は年度毎とし、登録事項に変更がある場合や登録を取り消しする場合は、事務局に届け出るものとします。
- (5) 事務局は、登録者が指導者としてふさわしくない行為があると認めるとき、またはその他の理由により第4項にかかわらずその登録を抹消することが出来ます。

5 依頼者

市内を拠点とし、参加人数が5名以上で、かつ責任者が明確であり、活動する場所、設備、器具等、指導を受ける体制が確保されていることを条件とし、次の項目に留意いただける団体を対象とします。

- (1) 派遣に対する経費（謝金及び旅費、保険料等）が発生した場合、依頼者で負担すること
- (2) 依頼者は、ボランティア保険や市民活動総合補償などの加入により、参加者の事故等について責任をもって対処すること
- (3) 政治、宗教、営利を目的とする団体、事業の趣旨から外れる行事には派遣を行いません。

6 紹介の手順

- (1) 依頼者は、派遣希望期日の1ヵ月前までに派遣申請書（様式第2号）を事務局へ提出します。
- (2) 事務局は、申請に応じて登録者に連絡を行い、受諾の可否について問い合わせを行います。
- (3) 事務局は、内定した登録者を依頼者に紹介します。
- (4) 依頼者は、紹介された登録者と事前に内容等について十分に打合せを行います。
- (5) 依頼者は、事業終了後、速やかに事務局へ事業完了の報告を行います。

7 申込み・問合せ先

社会福祉法人奥州市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター
〒023-0851 奥州市水沢南町5-12 奥州市総合福祉センター内
TEL 0197-25-6188 / FAX 0197-25-6690

8 個人情報の保護

取得した個人情報は、あらかじめ明示した利用目的にのみ使用いたします。また、奥州市社会福祉協議会個人情報保護規定に基づいて適切に管理します。

(様式第1号)

「奥州・ゆいっこ人材名鑑」 登録用紙

このことについて、下記のとおり申請いたします。

受付	年	月	日 ()		
ふりがな		性別	生年月日		
登録者氏名 (団体名)		男・女	昭・平	年	月 日 (歳)
住 所	〒	電話			
		携帯			
		アドレス			
▼以下について、該当する項目に○印の記入、または記述をお願いいたします。					
1 活動内容 (自由に記述)					
2 活動できる場所 (複数回答可能) (1) 学校・職場等 (2) 福祉施設やサロン等 (3) 町内会や自治会等					
3 活動できる地域 (1) 市内 (2) 地域内 (水沢 ・ 江刺 ・ 前沢 ・ 胆沢 ・ 衣川)					
4 活動可能な日 (1) いつでも可能 (2) 指定日 () (3) 要相談					
5 会場までの移動手段 (1) 自家用車等で移動 (2) 送迎が必要					
6 謝金及び旅費 (1) 必 要 ≪謝金 円希望 / 旅費 円希望≫ (2) 不必要 (無料)					
7 緊急連絡先 氏名 : 続柄 : 電話番号 :					
8 その他 (配慮が必要なこと等を記述)					
9 情報公開への同意 同意をいただいた場合は「奥州・ゆいっこ人材名鑑」、ホームページ等で <u>氏名・活動内容・活動できる地域</u> について情報を掲載いたしますので、予めご了承ください。 1. 同意する 2. 同意しない					

※取得した個人情報は、あらかじめ明示した利用目的にのみ使用いたします。
また、奥州市社会福祉協議会個人情報保護規定に基づいて適切に管理します。

(様式第2号)

「奥州・ゆいっこ人材名鑑」登録者 派遣申請書

このことについて、下記のとおり申請いたします。

受付	年	月	日 ()				
ふりがな							
申請団体名 (代表者名)							
住 所	〒	担当者 連絡先	電話				
			携帯				
			アドレス				
		担当者名					
1 派遣希望日時							
第1希望日：令和		年	月	日 ()	時	分から	時 分まで
第2希望日：令和		年	月	日 ()	時	分から	時 分まで
第3希望日：令和		年	月	日 ()	時	分から	時 分まで
2 会場について							
会場の名称：							
住 所：							
3 行事名および参加人数							
行事名：							
人 数：							
4 希望する講師および謝礼							
講師 (第一希望)							
名： (第二希望)							
謝 礼： あり (円) ・ なし ・ 要相談							
5 依頼者で準備できる物品							
*マイク	あり・なし	*マイクスタンド	あり・なし				
*スピーカー	あり・なし	*CD/カセットデッキ	あり・なし				
*控室	あり・なし	*その他 ()					
6 留意点							
《本申請書の提出をもって、次の内容についてご了承いただいたものとします。》							
(1) 派遣に対する経費(謝金及び旅費、保険料等)が発生した場合、依頼者で負担をします。							
(2) 依頼者は、ボランティア保険や市民活動総合補償などに加入し、参加者の事故等について責任をもって対処します。							
(3) 政治、宗教、営利を目的とする団体、事業の趣旨から外れる行事には派遣を行いません。							

※1 派遣希望期日の1ヵ月前までに、派遣申請書を事務局へ提出願います。

※2 取得した個人情報、あらかじめ明示した利用目的にのみ使用いたします。また、奥州市社会福祉協議会個人情報保護規定に基づいて適切に管理します。

2 人材名鑑登録の皆さん（27人・15団体）

講師派遣についての相談や派遣依頼等は、ボランティア・市民活動センター（地域福祉課）までお問合せ願います。



No.	活動区分	氏 名	活 動 内 容
1	音楽・歌・踊り	アンサンブル テストーレ	ヴァイオリンの演奏
2	音楽・歌・踊り	高 橋 悌 子	英語歌詞の童謡や歌謡曲などをアカペラで
3	音楽・歌・踊り	OHSU カルチャー	唄、マジック、（手）踊り、太鼓、三味線、楽器演奏
4	音楽・歌・踊り	奥州厚次郎一座	【演芸】股旅舞踊、演歌、マドロス、唄 ※指導も可能
5	音楽・歌・踊り	千 葉 信	スコップ三味線演奏及び健康漫談
6	音楽・歌・踊り	鈴 木 光	「昭和の抒情歌謡を訪ねて」NHK ラジオ歌謡 や昭和前半の歌謡曲（藤山一郎、伊藤久男、 岡本敦郎、近江俊郎等）、その他青春歌謡、昭 和期のフォーク・ニューミュージック、NHK みんなの歌などから、抒情歌タイプの曲を歌 います。
7	音楽・歌・踊り	民謡・舞踊 みつらさ会	唄（民謡、演歌）、舞踊、 三味線（津軽三味線弾き）
8	音楽・歌・踊り	小 山 貢 房	津軽三味線の奏法を譜面を使って指導。希望 があれば津軽以外の民謡曲も指導。
9	音楽・歌・踊り	及 川 一 清	サクソフの演奏（アルト・テナー）
10	音楽・歌・踊り	ボランティアサークル がにっちょ	和楽器の演奏（琴、三弦、尺八）
11	音楽・歌・踊り	梅 原 薫	歌のお届け（演歌、歌謡曲）
12	音楽・歌・踊り	千 葉 治	三味線

No.	活動区分	氏 名	活 動 内 容
13	音楽・歌・踊り・レク・スポーツ	及 川 幸 子	歌、合唱、遊び、ゲーム、奥州市民のうた体操、マスゲーム等
14	音楽・歌・踊り	家 子十朗一座	大正琴と唄（カラオケ）と舞踊
15	音楽・歌・踊り	腹 減 太 一 座	歌、踊り、マジックを主体とした慰問活動
16	音楽・歌・踊り	胆沢民踊研究会	慰問（踊・歌）
17	音楽・歌・踊り	水沢オカリナの「パストラレ」	介護施設、町内会、老人クラブ、子ども会、その他各種団体、行事でのオカリナ演奏。歌謡曲…等様々な曲を皆様とご一緒に歌って楽しむこともできます。
18	趣味・教養・娯楽	小 澤 祥 子	①大蔵流狂言の上演 ②構成詩の語り（数篇の詩を構成して暗誦する） ③初級フランス語のレッスン
19	趣味・教養・娯楽	半 井 眞理子	【パステルアート】パステルを使って画用紙（15cm×15cm）に絵を描きます。年齢や絵心の有無に関係なく誰でも1時間程度で描け、心が穏やかになり優しくなる絵です。作成後には絵を見ながらみんなでおしゃべり！
20	趣味・教養・娯楽	小 澤 優美子	食育の話しやSDGSのかかるた、食育ビンゴなどのカードや手作りの物を使った遊びなどを行います。
21	趣味・教養・娯楽	渡 邊 理 恵	フラワーアレンジメント（活け花、寄せ植え、プリザーブドフラワー、ハーバリウムなど）
22	趣味・教養・娯楽	菅 原 征 一	簡単な理科実験（ドライアイスを使う など）、シャボン玉遊び、浮沈子遊び 他
23	趣味・教養・娯楽	ひまわり押花会 小野寺 テル子	押花…乾燥させた花（押花）でハガキ・しおり・コースター・ミニ額等を作ります。
24	趣味・教養・娯楽	安 倍 初 雄	みんなで参加するインチキ・マジック
25	趣味・教養・娯楽	菅 原 アサ子	木の皮細工（くるみ皮）、注連縄づくり
26	趣味・教養・娯楽	菅 原 民 子	自然体験、木工教室、ネイチャーゲーム、リース作り、草花遊び
27	趣味・教養・娯楽	と ぜ ん こ	むかしばなし、季節行事のコーディネート・支援（折紙、ペープサート、お手玉）簡単な手品

No.	活動区分	氏 名	活 動 内 容
28	趣味・教養・娯楽	みずさわ思い出 パートナー ボランティア 「モコちゃん」	回想法を用いての語り合い、DVD鑑賞、ゲーム、懐かしい歌等を行います。また、回想法について出前講座を行います
29	福祉学習・ボランティア	要約筆記サークル みずさわ	聞こえない、聞こえにくい人と話したい人、話している人をつなげる要約筆記と聞こえない、聞こえにくい人と会話する方法である筆談を広めます。
30	福祉学習・ボランティア	点訳E y e工房	点字、点訳学習の支援（講師派遣）
31	福祉学習・ボランティア	メイクボランティア 美々（びび）	地域のいきいきサロンや福祉施設などで、利用者の自立支援と生きがい作りを支援します。（メイクのお手伝い、ハンドマッサージ、ネイル）
32	福祉学習・ボランティア	伊 藤 正 次	ボランティアについて、胆沢平野の水路と川、ふるさとの地名
33	福祉学習・ボランティア	人形劇サークル たんぽぽ	人形劇、紙芝居、エプロンシアター等
34	歴史・伝統文化	岩 城 秀 弥	市内の旧所名跡、観光施設の案内
35	歴史・福祉学習・ボランティア	石 川 利 巳	地域の文化・歴史、福祉やボランティアに関すること
36	レク・スポーツ	藤 井 一 子	3B（ボール、ベル、ベルターを使用した）体操、ラジオ体操、健康よもやま話（おしゃべり）
37	レク・スポーツ	小野寺 江利子	スローエアロビック指導・普及 概ね60歳以上または高齢を対象とした無理のない軽運動、音楽に合わせて楽しく体を動かします。
38	レク・スポーツ	菅 原 正	レクリエーション全般（ゲーム、ダンス、ソング）介護・認知症予防体操（ダンス）等
39	レク・スポーツ	及 川 玉 子	レクリエーション、ニュースポーツ、ラジオ体操、障害者スポーツ指導員
40	レク・スポーツ	千 葉 正 道	子供、高齢者向けレクリエーション、キャンプファイヤー等の運営支援
41	レク・スポーツ	菅 原 千津子	気功、太極拳をとおして、心と体の健康を図ります。
42	レク・スポーツ	飯 坂 徳 雄	レクリエーション活動・手品・南京玉すだれ・ニュースポーツ（モルック）

3 奥州市社会福祉協議会の出前講座について

福祉のこと・ボランティアのこと・障がいのことをもっと知りたい、社会福祉協議会の仕事について聞きたい等と思ったことはありませんか。そんなときに活用していただきたいのが社会福祉協議会の出前講座です。

この講座は、市民の皆さまからの要望に応じて社会福祉協議会の職員が地域や学校などで行われている勉強会や地域セーフティネット会議等へ出向いて説明します。どうぞお気軽にご活用ください。

No.	テーマ	内 容
1	小地域福祉ネットワークについて 担当：地域福祉課	小地域ネットワーク活動の概要を中心に、地域福祉についてご説明します。
2	住民ささえあいマップについて 担当：地域福祉課	住民ささえあいマップの目的や効果に触れながら、作成のポイントについてご指導します。
3	ボランティア活動のすすめ 担当：地域福祉課	ボランティアの基本的な考え方と奥州市の状況をわかりやすくご説明します。
4	児童・生徒を対象とした福祉体験学習 担当：こども福祉課	ふくしの講話、ワークショップ、車いす体験、ガイドヘルプ（視覚）体験、点字体験、要約筆記体験、高齢者疑似体験など。
5	権利擁護について 担当：生活応援課 権利擁護あんしんセンター	判断能力に不安があり困っている方などの権利を守り保護するための日常生活自立支援事業や成年後見制度についてご説明します。
6	生活困窮者を支援する仕組み 担当：生活応援課 くらし・安心応援室	生活保護にならないための第2のセーフティとして実施している伴走型の相談支援についてご説明します。
7	赤い羽根共同募金について 担当：奥州市共同募金委員会 (市社協総務財政課)	奥州市で集まった募金が地域のためにどのように使われているのかご説明します。



4 出前講座の紹介

地域や学校で活用できる出前講座のご紹介です。プログラムなど詳細については、それぞれの公式ホームページからご覧いただけます。お申込みやご相談は記載の問合せ先へ直接お願いします。

No.	内 容	問合せ先
1	消費生活出前講座 消費生活相談員が身近で発生している消費者トラブルについて、寸劇や替え歌などを交えながら楽しく、分かりやすくお話しします。事前に電話で仮予約のうえ、概ね1か月前までにご予約願います。 対象 奥州市民で概ね10人程度から 時間 対応可能時間 - 原則平日午前10時～午後3時 費用 講師派遣にかかる費用は無料	奥州市市民環境部市民課 総合相談室 電 話 34-2915 FAX 24-1991
2	小学生向け消費者出前講座 消費生活相談員がクイズやゲーム形式で楽しく、わかりやすく指導します。DVD教材もあります。実施日の2週間前までにお申込み願います。 対象 放課後児童クラブや子ども会などの活動の場、何人からでも申し込み可能。 時間 対応可能時間 - 平日午前10時～午後3時 1講座60分程度 費用 無料	奥州市市民環境部市民課 総合相談室 電 話 34-2915 FAX 24-1991
3	ごみ・リサイクル出前講座 ごみやリサイクルについての正しい知識と理解を深めていただくため、出前講座を実施しています。実施希望日の3週間前までにお申込み願います。 対象 市内の町内会、自治会、各種団体、事業所等 時間 対応可能時間 - 要相談 所要時間は60分程度（延長、短縮も可能）	奥州市市民環境部生活環境課 生活衛生係 電 話 34-2341 FAX 51-2374
4	交通安全教室（出前講座） 交通安全教室を開いてみませんか。 シニアライフをこれからもステキに過ごすために 交通事故から身を守りましょう！ 時間 平日午前10時～午後3時 ※1時間程度 内容 交通安全のお話 体験学習 身体能力チェック・泥酔メガネ DVD学習 （視聴時間は約20分） その他 申込書の提出の前にお電話で確認ください。 DVDの上映希望する場合は、暗幕またはカーテンがあると見やすいです。	奥州市市民環境部生活環境課 生活安全係 電 話 34-2342 FAX 51-2374

No.	内 容	問合せ先
5	奥州市地域包括支援センター出前講座 可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることのできる地域づくりを目指し、いきいき百歳体操や認知症サポーター、わたしの生き方ノート、地域の支え合いについての出前講座を実施しています。開催日の1か月前までにお申し込み願います。 対象 地域の集まりなど 担当 保健指導員（看護師・理学療法士）、保健師、奥州キャラバンメイトスマイル²、生活支援コーディネーターなど 時間 対応可能時間 - 平日日中 (土日夜間は要相談)	奥州市福祉部地域共生社会課 いきいきライフ支援係 電 話 34-2199
6	上下水道出前講座 水道事業・下水道事業について理解を深めていただくため、出前講座を実施しています。実施希望日の1か月前までにお申し込み願います。 対象 市内の子ども会、町内会、自治会、サークル等各種団体、事業所等（概ね10人以上で構成されている市民の団体・グループ） 時間 対応可能時間 - 原則 平日日	奥州市上下水道部経営課 電 話 34-1516 FAX 35-7201
7	出前健康講座 高齢化率が上がり、高血圧や脳卒中、メタボリックシンドロームが多い奥州市の状況を改善するため、市民の皆さんに聞いてほしいメニューを用意しています。日程調整のため、開催予定日の1か月以上前にご相談願います。 ①内 容 成人・高齢者向け 地域によってメニューの一部が異なります。 担 当 保健師、管理栄養士、歯科衛生士 時 間 対応可能時間 - 原則 平日日中 1講座60分程度 ②内 容 子ども・保護者・祖父母向け 担 当 保健師、管理栄養士、歯科衛生士、助産師 時 間 対応可能時間 - 原則 平日日中 1講座60分程度 ●その他 調理実習を希望する場合、食材料代は依頼者側の負担、実習時間は要相談となります。メニューにない内容にも対応可能です。ご相談ください。	水沢地域にお住まいの方 奥州市役所健康増進課 電 話 34-2903 FAX 51-2373 江刺地域にお住まいの方 江刺総合支所健康福祉グループ 電 話 34-2523 FAX 35-5120 前沢地域にお住まいの方 前沢総合支所市民福祉グループ 電 話 34-0275 FAX 56-2171 胆沢地域にお住まいの方 胆沢総合支所健康福祉グループ (健康増進プラザ悠悠館) 電 話 46-2977 FAX 46-3105 衣川地域にお住まいの方 衣川総合支所市民福祉グループ 電 話 34-2370 FAX 52-3949

No.	内 容	問合せ先
8	まいぶん出前体験隊（学習会） ものづくりや体験を行い、広く歴史に興味を持っていただくため、出前体験隊を実施しています。 対象 学校や子ども会、団体など 時間 対応可能時間 - 要相談 費用 材料費、体験費	奥州市埋蔵文化財調査センター 電 話 22-4400 F A X 22-4600 ※火曜休館日
9	まいぶん出張講座（講師派遣） やさしい言葉で歴史のお話をする出張講座を実施しています。 対象 小学校高学年 時間 対応可能時間 - 要相談	奥州市埋蔵文化財調査センター 電 話 22-4400 F A X 22-4600 ※火曜休館日
10	イーハトーブサイエンススクール（出前スクール） 科学についてやさしく学び理解を深めていく活動を展開しています。 対象 小学生 ～ 一般 講師 元理科教師、元エンジニア、天文学者など 時間 対応可能時間 - 要相談 1プログラム60分程度 費用 講師料 3,500円 交通費 市内500円 材料費 テーマにより異なる	イーハトーブサイエンススクール （奥州宇宙遊学館内） 電 話 24-2020 F A X 47-6201 ※火曜休館日
11	消費生活出前講座 各種団体、学校や企業などが企画する研修会などに講師を派遣し、「消費者トラブル事例と対処法」や「インターネット・SNSによる契約トラブル」など、消費生活に関する講座を行っています。実施希望日の1か月前までにお申し込み願います。 対象 県内に在住、在勤、在学の方で概ね15人以上のグループ 時間 対応可能時間 - 原則 平日午前10時～午後4時の間で、45分から90分程度。 費用 無料。会場は申込者側で準備願います。	岩手県立県民生活センター 電 話 019-624-2586 F A X 019-624-2790
12	障がい者の権利擁護に係る出前講座 障がいの特性や障がい者への差別解消に関する知識や理解を深めていただくため、法律や条例に関するお話をします。実施希望日の1か月前までにお申し込み願います。 対 象 県内に所在する事業所・団体（市民団体、自治会等も含む） 時 間 所要時間 - 概ね30分から1時間程度。 費 用 講師料は無料。会場の使用料等は依頼者の負担となります。 その他 Zoomによるオンライン形式も可能。	岩手県保健福祉部障がい保健福祉課 障がい福祉担当 電 話 019-629-5448 F A X 019-629-5454

No.	内 容	問合せ先
13	ゆうちょ銀行金融教室（出前授業） 経済のグローバル化やキャッシュレス決済の普及、成年年齢引き下げなど、お金に関して子どもを取り巻く環境が大きく変わる中、青少年がお金のトラブルに巻き込まれるケースが増えています。地域の中でのびのびと育つ子どもたちにお金の大切さを伝え、お金との付き合い方をしっかりと学んでもらうため、分かりやすくご説明する出前授業を行っています。ご希望の場合は、お近くのゆうちょ銀行・郵便局にご相談ください。 対 象 小・中・高校生 その他 金融教室の中では、ゆうちょ銀行オリジナルの教材を使用しています。公式ホームページからダウンロード可能ですが、オリジナル教材を使用する場合には、事前にお近くのゆうちょ銀行までご相談ください。	お近くのゆうちょ銀行・郵便局
14	応急手当講習 心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当など、応急手当を習得していただけるよう、救命講習を開催しています。 対 象 地域住民（中学生以上）、事業所等 講習の種類 ①普通救命講習Ⅰ（所要時間：3時間） 成人の心肺蘇生法とAEDの取扱方法 ②普通救命講習Ⅲ（所要時間：3時間） 小児・乳児・新生児の心肺蘇生法とAEDの取扱方法 費 用 受講料無料 その他 ① 年間計画により、各地域の消防署（分署）において開催しております。※要事前予約 ② 地域の集会所や事業所等での講習会を希望する場合は、各地域の消防署（分署）までご相談ください。	奥州金ヶ崎行政事務組合 消防本部 消防救急課救急係 電 話 24-7211



5 いきいきサロン「ござえん茶」貸出物品リスト



(1) 歌集

No.	タイトル	数量	保管先
1	懐かしの愛唱歌集（オレンジ）	33	地域福祉課
2	みんなの愛唱歌集（みどり）	8	地域福祉課
3	カラオケ歌集（カセットテープ）	34	胆沢支所

(2) かるた

No.	タイトル	数量	保管先
1	犬棒かるた	1	地域福祉課
2	唱歌かるた	2	地域福祉課
3	奥州お宝かるた	1	地域福祉課
4	岩手方言かるた	1	前沢支所

(3) 紙しばい（大型）

No.	タイトル	数量	保管先
1	音読かみしばい 脳げんき。いもころがし	1	地域福祉課
2	音読かみしばい 脳げんき。かちかち山	1	地域福祉課
3	ふるさとの民話を題材にした紙芝居 13 話	13	胆沢支所

(4) DVD

No.	タイトル	数量	保管先
1	【黒石寺住職 藤波大吾氏】 いなか坊主のおはなし「不安との向き合い方・今を生きること」	1	地域福祉課
2	【黒石寺住職 藤波大吾氏】 いなか坊主のおはなし「観音経のおはなし・1分脱力&1分瞑想」	1	地域福祉課
3	【黒石寺住職 藤波大吾氏】 いなか坊主のおはなし「心を動かす」	1	地域福祉課
4	【金性寺住職 松森弘隆氏】 明るく生きるためのコツ	1	地域福祉課
5	ココロからダンスDVD（いわて認知症介護予防プロジェクト「認知症介護予防推進運動プログラム」）	2	地域福祉課

No.	タイトル	数量	保管先
6	いちにんまえのケロケロ体操（DVD/CD）	2	地域福祉課
7	3.11 岩手県大津波の記録 2011 東日本大震災	1	地域福祉課
8	ゆず先生の回想法 ①（1～3） 【研修用】	1	地域福祉課
9	ゆず先生の回想法 ②（4～6） 【研修用】	1	地域福祉課
10	ゆず先生の回想法 ③（7～9） 【研修用】	1	地域福祉課
11	テレビ回想法（元気～軽度）第1巻 【実践用】	1	地域福祉課
12	テレビ回想法（元気～軽度）第2巻 【実践用】	1	地域福祉課
13	テレビ回想法（元気～軽度）第3巻 【実践用】	1	地域福祉課
14	テレビ回想法（元気～軽度）第4巻 【実践用】	1	地域福祉課
15	テレビ回想法（元気～軽度）第5巻 【実践用】	1	地域福祉課
16	テレビ回想法（元気～軽度）第6巻 【実践用】	1	地域福祉課
17	テレビ回想法（元気～軽度）DVD コレクション第3巻 女の身だしなみの巻・戦中戦後の暮らし～結婚式～の巻・お そうじの巻 【実践用】	2	地域福祉課
18	テレビ回想法（元気～軽度）DVD コレクション第4巻 小学校の思い出の巻・男の子の遊びの巻・映画館の思い出の 巻 【実践用】	1	地域福祉課
19	テレビ回想法（中等度～重度）第1巻 【実践用】	1	地域福祉課
20	テレビ回想法（中等度～重度）第2巻 【実践用】	1	地域福祉課

（５）書籍

No.	タイトル	著者等	保管先
1	回想法とライフレビュー	野村豊子	地域福祉課
2	回想法ハンドブック	回想法・ライフレビュー研究会	地域福祉課
3	いつでもどこでも「回想法」	遠藤英俊	地域福祉課
4	高齢者の「生きる場」を求めて ー 福祉、心理、介護の現場から ー	野村豊子	地域福祉課
5	人生の終焉	B.ドゥ・フリース	地域福祉課

(6) レクリエーション用具

No.	物 品 名	数 量	保管先
1	玉入れ（赤・青・黄 ざる2個）	1	地域福祉課
2	輪なげ	4	地域福祉課
		3	江刺支所
		3	前沢支所
		1	胆沢支所
		3	衣川支所
3	お手玉	1	地域福祉課
4	ポッチャ	2	地域福祉課
5	屋内ペタンク	6	地域福祉課
6	ビンゴだ！ボード	1	地域福祉課
7	紅白玉入れセット	1	江刺支所
8	シャッフルボード	3	江刺支所
9	シャッフルボード ミニボーリングセット	1	胆沢支所
		1	前沢支所
10	カップゴルフセット	2	前沢支所
11	シャッフルゴルフセット	2	前沢支所
12	ドミノゲームセット	2	前沢支所
13	じゃんけんペタンコ	2	前沢支所
14	ストライクトレーナー	1	前沢支所
15	ビンゴだボードゲーム	1	前沢支所
16	屋内ゴルフゲーム	1	胆沢支所
17	シュートゲーム	1	胆沢支所
18	ビンゴゲーム	3	胆沢支所
19	的当てボーリング	1	胆沢支所
20	風船ゲーム	1	胆沢支所
21	オセロゲーム	2	胆沢支所
22	卓球台	1	胆沢支所
23	スカットボール	1	胆沢支所
24	お手玉	26	胆沢支所



6 「キャップハンディ体験」貸出物品リスト



(1) 地域福祉課

No.	品 名	数 量	付 記
1	車いす	11	
2	アイマスク	20	
3	白杖	37	
4	高齢者疑似体験セット	16	大人用8 子ども用8
5	点字器	100	大サイズ19 標準サイズ81

(2) 江刺支所

No.	品 名	数 量	付 記
1	車いす	12	
2	白杖	14	

(3) 前沢支所

No.	品 名	数 量	付 記
1	車いす	5	

(4) 胆沢支所

No.	品 名	数 量	付 記
1	車いす	8	

(5) 衣川支所

No.	品 名	数 量	付 記
1	車いす	5	

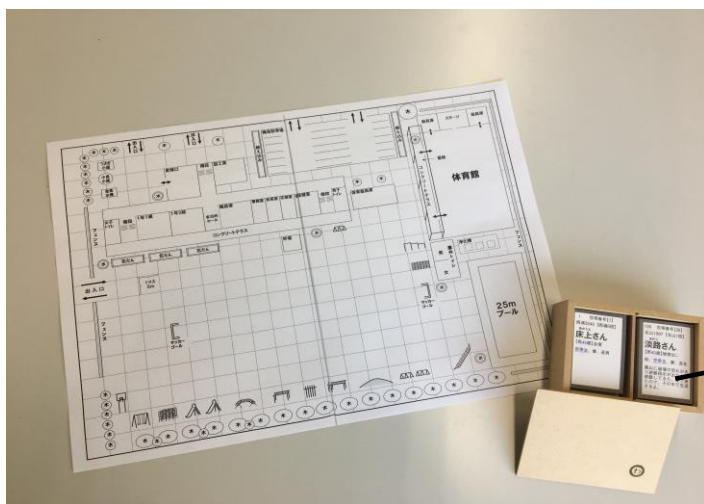
(6) こども福祉課

No.	品 名	数 量	付 記
1	アイマスク	55	大人用
2	白杖	30	
3	高齢者疑似体験セット	13	
4	点字器	25	

7 災害対応ゲーム 貸出物品リスト

(1) 避難所運営ゲーム「HUG」

避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こるさまざまな出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。



淡路さん
【男 40 歳・被害なし】
祖母、世帯主、妻、長女
裏山が崩壊の恐れがあり、避難指示が出たため避難してきた。車で来たので、その中で生活するよ。

崖下さん
【女 76 歳・全壊】
世帯主のみの単身世帯
独り暮らしの高齢者。足が不自由で耳が聞こえない。マルチーズを一匹連れている。

イベント情報
NTTですが、仮設電話はどこに設置しますか。

※カードの一例です。

ゲームを進める中で「この人（世帯）はどこに配置したらいいかなあ」と悩むかもしれません。しかし、実際に災害が起こった時に避難者は待ってくれません。チームのみなさんで避難所の運営、コーディネートについて考えてみましょう。

(2) 災害対応カードゲーム「クロスロード ～多数派はどっちだ?～」

災害への備えをどうするか、大地震が起こったらどう対応するか。そこでは私たちの日常生活では思いもよらないような“決断すべき場面”にたくさん遭遇するでしょう…。クロスロードはそんな決断の「分かれ道」を描いたゲームです。

(ゲームの進め方)

あなたは
ボランティアです
家屋内の片付け中に強い余震。柱がギシギシ音を立てたが、被災者からは「この程度の余震はよくある。あと少しだから頼むよ」と言われた。

続ける？

あなたは
被災者です
地震から7日。避難所（小学校体育館）に避難中。電気だけは復旧し、なんとか自宅に戻れる状況にはなったが、祖母の体調が悪い。避難所ならば24時間医師が詰めているが、自宅は遠く不便。

自宅に戻る？

グループのメンバーの答え（多数派）を予想します。

↓
YES・NOのカードを一斉にオープン！



↓
多数派を意見だった人は座布団（カード）をゲット！

なぜその答えを選んだのか、グループで話し合ってみましょう。

※進め方の一例です。

【保管先：地域福祉課】

8 物品貸出における留意事項等

多くの市民の皆さまに利用していただくため、以下のルールを守りながらの使用にご協力をお願いいたします。

(1) ご留意いただきたいこと

市社協で所有する貸出物品の利用は、全て無料です。ただし、使用の際はあらかじめ予約が必要となりますので、地域福祉課または最寄りの支所までお問い合わせ願います。

また、使用中に破損した場合等は速やかに報告願います。

(2) キャップハンディ体験以外での車いすの貸出しについて

高齢者や障がいを抱える方、ケガ等の理由により、一時的に歩行が困難となった方を対象に、1か月間を限度に無料で車いすを貸出ししています。ただし、他制度（介護保険によるレンタル、身体障がい者手帳による給付等）の利用が出来る方は、原則として対象外となります。

なお、貸出しの際は予約が必要となりますので、地域福祉課または最寄りの支所までお問い合わせください。



9 奥州市社会福祉協議会の福祉情報

No.	内 容 等	QR コード
1	 公式ホームページ http://www.oshu-shakyo.jp/	
2	 公式フェイスブック https://www.facebook.com/oshu.shakyo.vc/	
3	 インスタグラム こども食堂 https://www.instagram.com/pakupakupshu/	
	 インスタグラム 居場所づくり、多世代交流 https://www.instagram.com/oshushakyo/	
4	 YouTube 公式チャンネル https://www.youtube.com/@user-gf5ue4un1b/videos	
5	ボランティア・市民活動情報 毎月第2日曜日 胆江日日新聞紙面に掲載	



発行：社会福祉法人奥州市社会福祉協議会

ボランティア・市民活動センター（地域福祉課 ボランティア活動振興室）

〒023-0851 岩手県奥州市水沢南町5-12 奥州市総合福祉センター内

TEL：0197-25-6188 / FAX：0197-25-6690

E-mail：volunteer-c@oshu-shakyo.jp

江刺支所

〒023-1101 岩手県奥州市江刺岩谷堂字下惣田290-1

TEL：0197-35-8081 FAX：0197-35-7471

E-mail：esashi@oshu-shakyo.jp

前沢支所

〒029-4208 岩手県奥州市前沢字立石180-1

TEL：0197-56-2148 FAX：0197-56-2298

E-mail：maesawa@oshu-shakyo.jp

胆沢支所

〒023-0401 岩手県奥州市胆沢南都田字石行30-1

TEL：0197-46-3111 FAX：0197-46-4110

E-mail：isawa@oshu-shakyo.jp

衣川支所

〒029-4332 岩手県奥州市衣川古戸53-1

TEL：0197-52-3144 FAX：0197-52-3162

E-mail：koromogawa@oshu-shakyo.jp